

調査の概要

調 査 の 概 要

1. 調査の目的

この調査は、県民の生活と県政の主要分野にわたる県民の関心、要望、意向などをとらえ、県政推進の基礎資料とすることを目的とする。

2. 調査の項目

(1) 県民意識調査

- ①環境と生活について
- ②健康について
- ③福祉について
- ④観光について
- ⑤千葉県の農林水産物について
- ⑥防災に関する取り組みについて
- ⑦地方分権について
- ⑧広報・広聴活動について

(2) 県政への要望

3. 調査の設計

- (1) 調査地域 千葉県全域
- (2) 調査対象 満18歳以上の男女個人
- (3) 標本数 3,000人
- (4) 抽出方法 層化二段無作為抽出法

※層化二段無作為抽出法とは、行政単位と地域によって県内をブロックごとに分類し（層化）、各層に調査地点を人口に応じて比例配分し、国勢調査における調査区域及び住民基本台帳を利用して（二段）、各地点ごとに一定数のサンプル抽出を行うものである。

- (5) 調査方法 郵送法（郵送配付－郵送回収）
- (6) 調査時期 平成28年8月24日～9月14日

4. 調査機関

株式会社 エスピー研

5. 回収結果

標本数 (A)	3,000件
総回収数 (B)	1,541件
有効回収数 (C)	1,540件
無効回収数	1件
回収率 (B / A)	51.37%
有効回収率 (C / A)	51.33%

標本抽出方法

調査対象 : 千葉県内の市町村に居住する満18歳以上の男女個人

標本数 : 3,000人

地点数 : 市部 193地点

郡部 7地点

計 200地点

抽出法 : 層化二段無作為抽出法

[層 化]

1. 県内を、次の11地域に分類した。

地域名	該 当 市 郡 名
①千葉地域	千葉市、市原市
②葛南地域	市川市、船橋市、習志野市、八千代市、浦安市
③東葛飾地域	松戸市、野田市、柏市、流山市、我孫子市、鎌ヶ谷市
④印旛地域	成田市、佐倉市、四街道市、八街市、印西市、白井市、富里市、印旛郡
⑤香取地域	香取市、香取郡
⑥海匝地域	銚子市、旭市、匝瑳市
⑦山武地域	東金市、山武市、大網白里市、山武郡
⑧長生地域	茂原市、長生郡
⑨夷隅地域	勝浦市、いすみ市、夷隅郡
⑩安房地域	館山市、鴨川市、南房総市、安房郡
⑪君津地域	木更津市、君津市、富津市、袖ヶ浦市

2. 各地域内においては、
さらに市部、郡部に分け、層とした。

(注) ここでいう市とは、
平成28年4月1日現在市制施行の
地域をさす。



[標本数の配分]

各地域・市郡規模別の層における満18歳以上の人口（平成28年4月1日現在の推定数）に対して、3,000の標本数を比例配分した。

[抽出]

1. 平成22年国勢調査時に設定された調査区を、第1次抽出単位となる調査単位として使用した。
 2. 調査地点の抽出は、調査地点が2地点以上に割り当てられた層については、

$$\left(\frac{\text{層における調査区数の合計}}{\text{層で算出された調査地点数}} = \text{抽出間隔} \right)$$
 を算出し、等間隔抽出法によって抽出した。
 3. 抽出に際しての各層内における市町村の配列順序は、平成22年国勢調査時の「標準地域コード一覧」に従った。
 4. 調査地点における対象者の抽出は、調査地点の範囲内（町・丁目・番地等を指定）を、住民基本台帳から等間隔抽出法によって抽出した。
- 以上の結果、各地域・市郡別（層別）の標本数・調査地点数は、次のとおりである。

地域 \ 市郡	市部	郡部	計
①千葉地域	1,046,816	0	1,046,816
	600	0	600
	40	0	40
②葛南地域	1,360,471	0	1,360,471
	765	0	765
	51	0	51
③東葛飾地域	1,236,993	0	1,236,993
	705	0	705
	47	0	47
④印旛地域	570,455	37,415	607,870
	330	15	345
	22	1	23
⑤香取地域	70,164	31,807	101,971
	45	15	60
	3	1	4
⑥海匝地域	149,377	0	149,377
	90	0	90
	6	0	6
⑦山武地域	142,360	43,444	185,804
	75	30	105
	5	2	7
⑧長生地域	78,868	54,644	133,512
	45	30	75
	3	2	5
⑨夷隅地域	52,915	15,864	68,779
	30	15	45
	2	1	3
⑩安房地域	108,246	7,632	115,878
	60	0	60
	4	0	4
⑪君津地域	279,341	0	279,341
	150	0	150
	10	0	10
計	5,096,006	190,806	5,286,812
	2,895	105	3,000
	193	7	200

(注) 上段は満18歳以上の人口（平成28年4月1日現在）、中段は標本数、下段は調査地点数である。

調査地点一覧

地域	調査地点名	標本数	地域	調査地点名	標本数
①千葉地域	千葉市中央区長洲1丁目	15	①千葉地域	市原市白金町1丁目	15
	千葉市中央区青葉町	15		市原市大厩	15
	千葉市中央区松波2丁目	15		市原市椎の木台1丁目	15
	千葉市中央区松ヶ丘町	15		市原市君塚5丁目	15
	千葉市中央区花輪町	15		市原市南岩崎	15
	千葉市中央区蘇我3丁目	15		市川市鬼越2丁目	15
	千葉市中央区本千葉町	15		市川市平田3丁目	15
	千葉市花見川区花園3丁目	15		市川市中山2丁目	15
	千葉市花見川区幕張町5丁目	15		市川市大和田4丁目	15
	千葉市花見川区朝日ヶ丘3丁目	15		市川市宮久保1丁目	15
	千葉市花見川区長作台1丁目	15	市川市原木1丁目	15	
	千葉市花見川区花見川1番	15	市川市市川南5丁目	15	
	千葉市花見川区こてはし台5丁目	15	市川市曾谷3丁目	15	
	千葉市稲毛区轟町2丁目	15	市川市妙典4丁目	15	
	千葉市稲毛区稲毛台町	15	市川市曾谷2丁目	15	
	千葉市稲毛区園生町	15	市川市末広1丁目	15	
	千葉市稲毛区小中台町	15	市川市宝2丁目	15	
	千葉市稲毛区山王町	15	市川市行徳駅前4丁目	15	
	千葉市若葉区桜木2丁目	15	市川市福栄3丁目	15	
	千葉市若葉区小倉町	15	市川市南行徳4丁目	15	
	千葉市若葉区みつわ台1丁目	15	市川市八幡2丁目	15	
	千葉市若葉区千城台東2丁目	15	船橋市本町4丁目	15	
	千葉市若葉区川井町	15	船橋市東船橋4丁目	15	
	千葉市緑区鎌取町	15	船橋市栄町1丁目	15	
	千葉市緑区あすみが丘5丁目	15	船橋市本中山7丁目	15	
	千葉市緑区おゆみ野有吉	15	船橋市西船1丁目	15	
	千葉市美浜区真砂2丁目	15	船橋市夏見4丁目	15	
	千葉市美浜区浜田2丁目	15	船橋市上山町2丁目	15	
	千葉市美浜区高洲3丁目	15	船橋市藤原6丁目	15	
	千葉市美浜区高浜1丁目	15	船橋市二和西1丁目	15	
	千葉市美浜区幕張西2丁目	15	船橋市みやぎ台1丁目	15	
	市原市能満	15	船橋市松が丘4丁目	15	
	市原市菊間	15	船橋市緑台2丁目	15	
	市原市光風台2丁目	15	船橋市高根台4丁目	15	
市原市松ヶ島1丁目	15	船橋市習志野台4丁目	15		
			②葛南地域		

地域	調査地点名	標本数	地域	調査地点名	標本数
② 葛南地域	船橋市飯山満町1丁目	15	③ 東葛飾地域	松戸市六実4丁目	15
	船橋市習志野5丁目	15		松戸市新松戸4丁目	15
	船橋市前原東5丁目	15		野田市横内	15
	船橋市前原西1丁目	15		野田市中野台	15
	船橋市薬円台3丁目	15		野田市野田	15
	習志野市津田沼2丁目	15		野田市七光台	15
	習志野市谷津4丁目	15		野田市古布内	15
	習志野市藤崎4丁目	15		柏市東1丁目	15
	習志野市本大久保4丁目	15		柏市豊四季台2丁目	15
	習志野市東習志野8丁目	15		柏市柏下	15
	八千代市緑が丘2丁目	15		柏市永楽台1丁目	15
	八千代市村上(村上団地除く)	15		柏市篠籠田	15
	八千代市勝田台2丁目	15		柏市松葉町2丁目	15
	八千代市八千代台東4丁目	15		柏市東逆井1丁目	15
	八千代市高津(高津団地除く)	15		柏市酒井根5丁目	15
	浦安市猫実2丁目	15		柏市増尾台4丁目	15
	浦安市北栄3丁目	15		柏市みどり台3丁目	15
	浦安市富士見5丁目	15		柏市逆井4丁目	15
	浦安市美浜5丁目	15		柏市しいの木台4丁目	15
	浦安市今川4丁目	15		流山市松ヶ丘5丁目	15
浦安市富士見1丁目	15	流山市流山	15		
③ 東葛飾地域	松戸市南花島3丁目	15	流山市三輪野山2丁目	15	
	松戸市本町	15	流山市富士見台1丁目	15	
	松戸市南花島1丁目	15	流山市こうのす台	15	
	松戸市和名ヶ谷	15	我孫子市寿2丁目	15	
	松戸市栗山	15	我孫子市つくし野1丁目	15	
	松戸市上本郷	15	我孫子市東我孫子1丁目	15	
	松戸市常盤平2丁目	15	我孫子市布佐	15	
	松戸市五香西6丁目	15	鎌ヶ谷市南初富1丁目	15	
	松戸市西馬橋蔵元町	15	鎌ヶ谷市道野辺中央1丁目	15	
	松戸市新松戸3丁目	15	鎌ヶ谷市鎌ヶ谷9丁目	15	
	松戸市馬橋	15	鎌ヶ谷市鎌ヶ谷5丁目	15	
	松戸市小金原7丁目	15	④ 印旛地域	成田市囀護台	15
	松戸市五香3丁目	15		成田市美郷台2丁目	15
	松戸市横須賀2丁目	15		成田市寺台	15
	松戸市東平賀	15		成田市新駒井野	15

地域	調査地点名	標本数	地域	調査地点名	標本数
④ 印旛地域	成田市吉岡	15	⑧ 長生地域	茂原市町保	15
	佐倉市宮前2丁目	15		茂原市下永吉	15
	佐倉市六崎	15		茂原市六ツ野	15
	佐倉市臼井	15		長生郡長生村金田	15
	佐倉市南ユーカーが丘	15		長生郡長南町又富	15
	佐倉市西志津4丁目	15		⑨ 夷隅地域	勝浦市新官
	四街道市鹿渡	15	いすみ市岬町岩熊		15
	四街道市内黒田	15	夷隅郡御宿町須賀		15
	四街道市めいわ3丁目	15	⑩ 安房地域	館山市八幡	15
	八街市八街に	15		館山市亀ヶ原	15
	八街市大谷流	15		鴨川市天津	15
	印西市大森	15		南房総市千倉町北朝夷	15
	印西市小倉台2丁目	15	⑪ 君津地域	木更津市清見台東1丁目	15
	印西市中央南1丁目	15		木更津市真舟3丁目	15
	白井市復	15		木更津市高砂1丁目	15
	白井市清水口2丁目	15		木更津市請西南4丁目	15
	富里市新橋	15		君津市常代1丁目	15
	富里市十倉	15		君津市三直	15
印旛郡酒々井町東酒々井3丁目	15	君津市東猪原		15	
⑤ 香取地域	香取市牧野	15		富津市小久保	15
	香取市玉造3丁目	15		袖ヶ浦市福王台2丁目	15
	香取市下小堀	15		袖ヶ浦市川原井	15
	香取郡多古町飯笹	15			
⑥ 海匝地域	銚子市新生町1丁目	15			
	銚子市前宿町	15			
	銚子市長塚町4丁目	15			
	旭市ハ	15			
	旭市平松	15			
	匝瑳市上谷中	15			
⑦ 山武地域	東金市高倉	15			
	東金市福俵	15			
	山武市日向台	15			
	大網白里市永田	15			
	大網白里市四天木	15			
	山武郡九十九里町作田	15			
	山武郡横芝光町新井	15			

回答者の属性

1. 性

	基数	構成比
1 男性	694	45.1
2 女性	819	53.2
(無回答)	27	1.8
全 体	1,540	100.0

2. 年 代

	基数	構成比
1 18～19歳	19	1.2
2 20代	110	7.1
3 30代	166	10.8
4 40代	279	18.1
5 50代	259	16.8
6 60～64歳	151	9.8
7 65歳以上	531	34.5
(無回答)	25	1.6
全 体	1,540	100.0

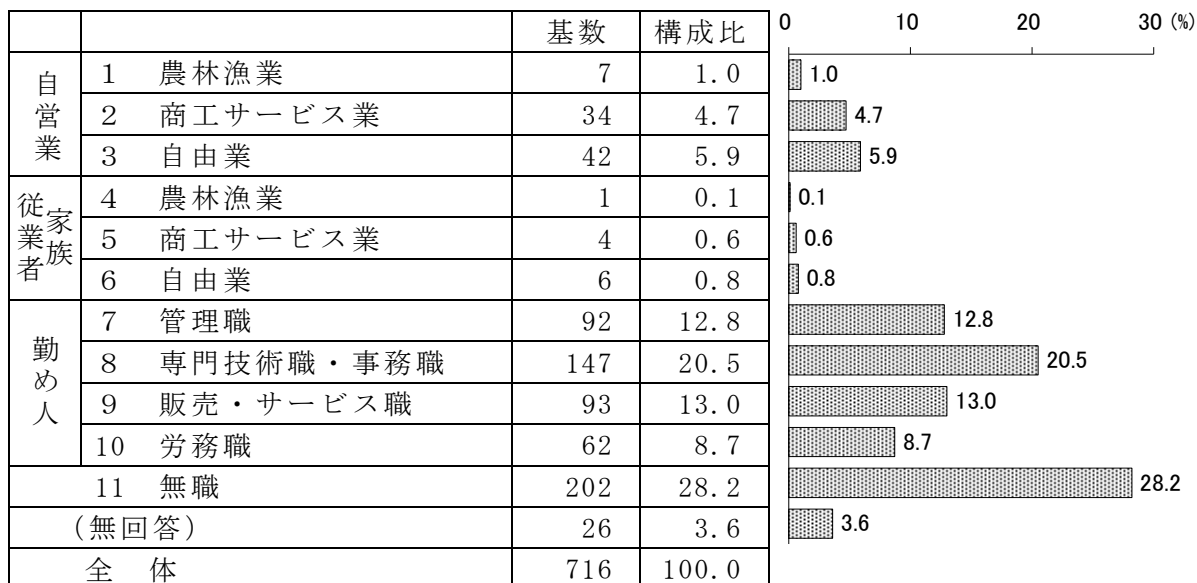
3. 本人職業

	基数	構成比	
自 営 業	1 農林漁業	19	1.2
	2 商工サービス業	35	2.3
	3 自由業	45	2.9
従 業 者 家 族	4 農林漁業	6	0.4
	5 商工サービス業	6	0.4
	6 自由業	13	0.8
勤 め 人	7 管理職	97	6.3
	8 専門技術・事務職	295	19.2
	9 販売・サービス職	174	11.3
	10 労務職	87	5.6
無 職	11 主婦・主夫	501	32.5
	12 学生	41	2.7
	13 その他	165	10.7
(無回答)	56	3.6	
全 体	1,540	100.0	

4. 世帯内の地位

	基数	構成比
1 主として家計を支えている	786	51.0
2 家計を支えていない	716	46.5
(無回答)	38	2.5
全 体	1,540	100.0

5. 世帯主職業



6. 未既婚

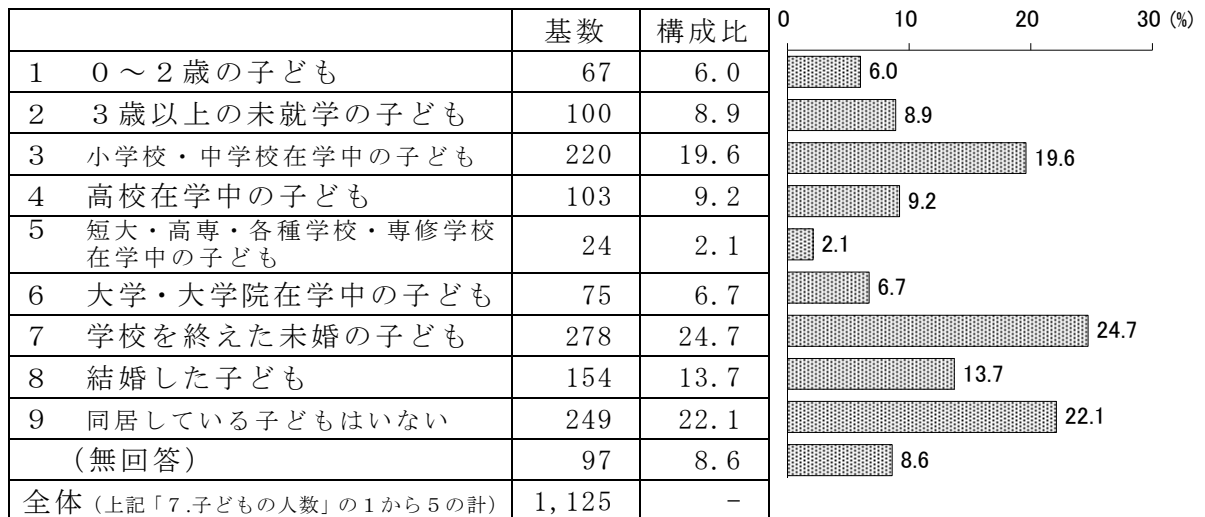


7. 子どもの人数



8. 子どもの成長段階

※1人の回答者が複数回答で行う設問であるため、基数・構成比ともに選択項目の合計が全体数を上回る。



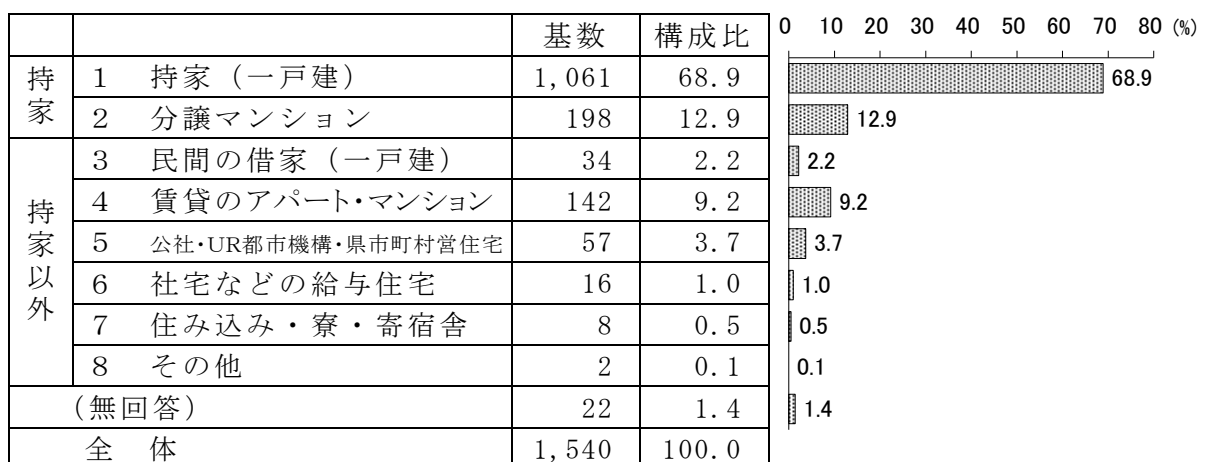
9. 家族構成



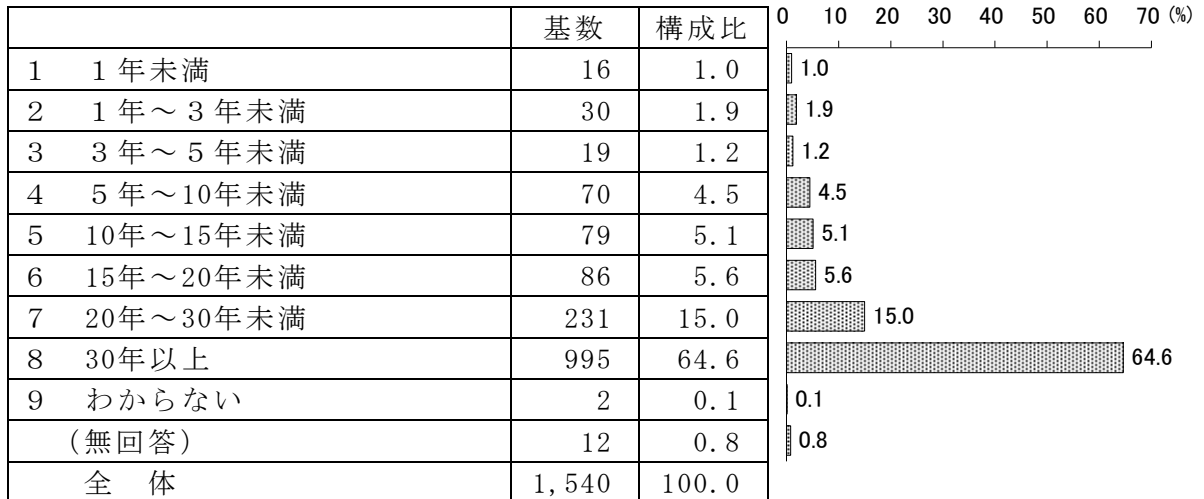
10. 高齢者の同居の有無



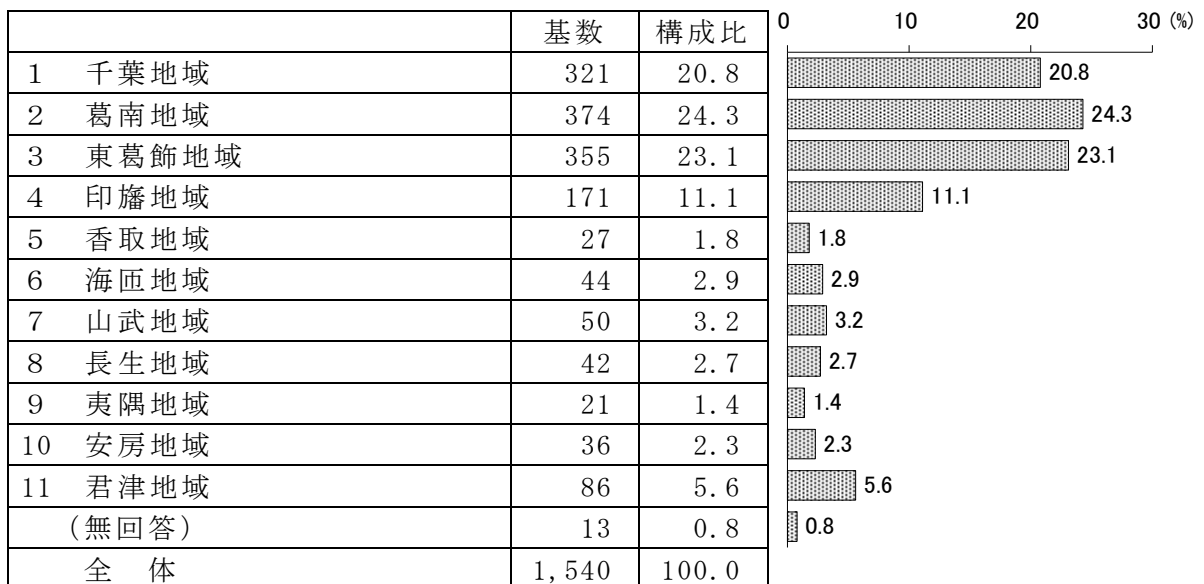
11. 住 宅



12. 県内居住年数



13. 地域



(報告書の見方)

本報告書を読む際に、次の点に留意してください。

- (1) 比率はすべて百分比で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。このために、百分比の合計が100%にならないことがある。
- (2) 基数となるべき実数はnとして掲載した。その比率は件数を100%として算出した。
- (3) 1人の回答者が複数回答で行う設問では、その比率の合計が100%を上回ることがある。
- (4) 前回調査の設問から、分かりやすく実態に合わせたものにするため、表現等を変更したものがある。
- (5) 地域別、性・年齢別の分析において、サンプル数の少ない属性の分析については、グラフ上で数値が高いものでも有意差がなく、分析でふれていない場合がある。
- (5) この調査の標本誤差は次の式によって得られる。但し、信頼度を95%とする。

$$b = 2 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

b = 標本誤差
 N = 母集団数
 n = 比率算出の基数 (サンプル数)
 P = 回答比率

次に、本調査の標本誤差の早見表をあげる。

回答比率 (P)		基数 (n)				
		10%または 90%前後	20%または 80%前後	30%または 70%前後	40%または 60%前後	50%前後
総数	1,540人	± 2.16%	± 2.88%	± 3.30%	± 3.53%	± 3.60%
千葉地域	321	± 4.74%	± 6.31%	± 7.23%	± 7.73%	± 7.89%
葛南地域	374	± 4.39%	± 5.85%	± 6.70%	± 7.16%	± 7.31%
東葛飾地域	355	± 4.50%	± 6.00%	± 6.88%	± 7.35%	± 7.51%
印旛地域	171	± 6.49%	± 8.65%	± 9.91%	± 10.60%	± 10.81%
香取地域	27	± 16.33%	± 21.77%	± 24.94%	± 26.67%	± 27.22%
海匝地域	44	± 12.79%	± 17.06%	± 19.54%	± 20.89%	± 21.32%
山武地域	50	± 12.00%	± 16.00%	± 18.33%	± 19.60%	± 20.00%
長生地域	42	± 13.09%	± 17.46%	± 20.00%	± 21.38%	± 21.82%
夷隅地域	21	± 18.52%	± 24.69%	± 28.28%	± 30.24%	± 30.86%
安房地域	36	± 14.14%	± 18.86%	± 21.60%	± 23.09%	± 23.57%
君津地域	86	± 9.15%	± 12.20%	± 13.98%	± 14.94%	± 15.25%
男性	694	± 3.22%	± 4.29%	± 4.92%	± 5.26%	± 5.37%
女性	819	± 2.96%	± 3.95%	± 4.53%	± 4.84%	± 4.94%